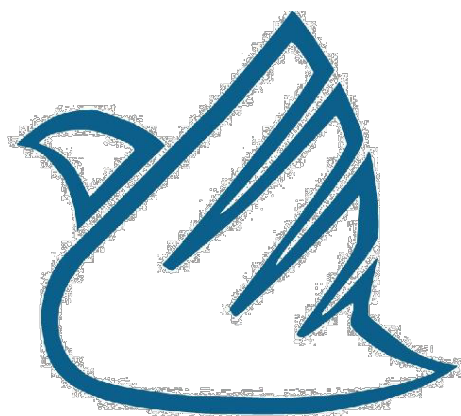


# 図解 交通年鑑

(令和元年版)



TOTTORI POLICE



はとろーくん

鳥 取 県 警 察 本 部



はとこちゃん

## 用語の意味

- 1 「交通事故」とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの(人身事故)をいう。
  - 2 「死亡」「死者」とは、交通事故によって、発生から 24 時間以内に亡くなった場合(人)をいう。
  - 3 「負傷」「負傷者」とは、交通事故によって負傷し、治療を要する場合(人)をいう。  
なお、負傷の程度の判断は医師の診断に基づく。
  - 4 「第1当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等(列車を含む。)の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいう。
  - 5 「高齢者」とは 65 歳以上の者、「子ども」とは中学生以下の者をいう。
  - 6 「事故類型」とは、事故をまず当事者の種類(人又は車両)によって分類し、次いで当事者の事故時の行動等(動き、位置、衝突物等)によって更に細かく分類したものである。
  - 7 「状態」とは、当事者の事故当時の状態(運転中、同乗中、歩行中等)をいう。
- \* 構成率等については、単位未満で四捨五入しているため、合計と内計は一致しない場合がある。

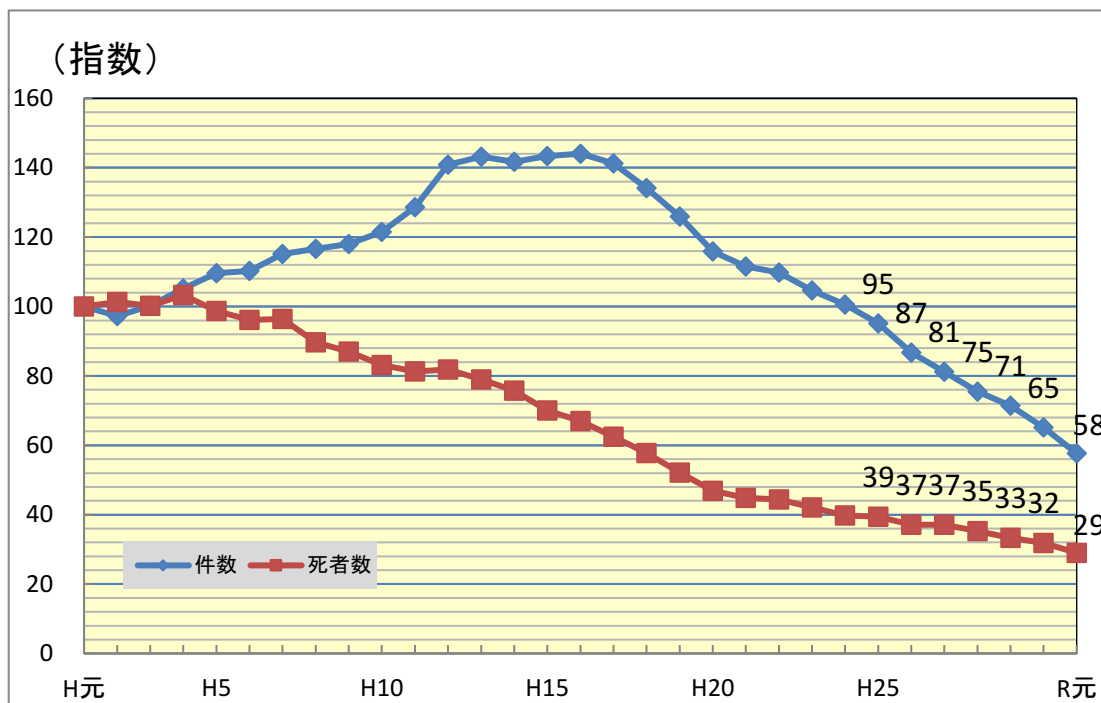
# 目 次

1	全国の交通事故	1
	(1) 全国の交通事故の推移	1
	(2) 都道府県別交通事故死者数	2
2	鳥取県の交通事故	3
	(1) 鳥取県の交通事故の推移	3
	(2) 市町村別発生状況及び人口1万人当たりの発生率	4
	(3) 月別発生状況	5
	(4) 曜日別発生状況	5
	(5) 時間別・昼夜別発生状況	6
	(6) 道路別発生状況	7
	(7) 事故類型別発生状況	7
	(8) 年齢層別死傷者数	8
	(9) 状態別死傷者数	8
3	子どもの交通事故	9
	(1) 子どもの交通事故の推移	9
	(2) 学齢別負傷者数	9
	(3) 状態別負傷者数	10
4	高齢者の交通事故	11
	(1) 高齢者の交通事故の推移	11
	(2) 状態別死傷者数	11
	(3) 男女別死傷者数	12
	(4) 高齢者(第1当)事故件数	12
5	歩行者の交通事故	13
	(1) 歩行者の交通事故の推移	13
	(2) 年齢層別死傷者数	13
	(3) 事故類型別発生件数・死傷者数	14
	(4) 歩行者の違反別死傷者数	14
6	自転車の交通事故	15
	(1) 自転車の交通事故の推移	15
	(2) 年齢層別死傷者数	15
	(3) 事故類型別発生件数・死傷者数	16
	(4) 自転車の違反別死傷者数	16
7	二輪車(自動二輪・原付)の交通事故	17
	(1) 二輪車の交通事故の推移	17
	(2) 年齢層別死傷者数(二輪車乗車中)	17
	(3) 事故類型別発生件数・死傷者数	18
	(4) 二輪車の違反別死傷者数	18
8	交通死亡事故発生状況	18
	(1) 年齢層別・状態別死者数	19
	(2) 第1当事者の年齢層別・状態別件数	19
	(3) 第1当事者の違反別件数	20
	(4) 路線別・道路形状別件数	20

# 1 全国の交通事故

## (1) 全国の交通事故の推移

全国の発生件数及び負傷者数は15年連続で減少し、死者数は3,215人で、3年連続で戦後最少を更新した。



(注) 指数は、平成元年を100とする。

区分 年別	件数	死者数	負傷者数	区分 年別	件数	死者数	負傷者数
昭和47年	659,283	15,918	889,198	平成8年	771,085	9,943	942,204
48	586,713	14,574	789,948	9	780,401	9,642	958,925
49	490,452	11,432	651,420	10	803,882	9,214	990,676
50	472,938	10,792	622,467	11	850,371	9,012	1,050,399
51	471,041	9,734	613,957	12	931,950	9,073	1,155,707
52	460,649	8,945	593,211	13	947,253	8,757	1,181,039
53	464,037	8,783	594,116	14	936,950	8,396	1,168,029
54	471,573	8,466	596,282	15	948,281	7,768	1,181,681
55	476,677	8,760	598,719	16	952,720	7,436	1,183,617
56	485,578	8,719	607,346	17	934,346	6,937	1,157,113
57	502,261	9,073	626,192	18	887,267	6,415	1,098,564
58	526,362	9,520	654,822	19	832,704	5,796	1,034,652
59	518,642	9,262	644,321	20	766,394	5,209	945,703
60	552,788	9,261	681,346	21	737,637	4,979	911,215
61	579,190	9,317	712,330	22	725,924	4,948	896,297
62	590,723	9,347	722,179	23	692,084	4,691	854,613
63	614,481	10,344	752,845	24	665,157	4,438	825,392
平成元年	661,363	11,086	814,832	25	629,033	4,388	781,492
2	643,097	11,227	790,295	26	573,842	4,113	711,374
3	662,392	11,109	810,245	27	536,899	4,117	666,023
4	695,346	11,452	844,003	28	499,201	3,904	618,853
5	724,678	10,945	878,633	29	472,165	3,694	580,850
6	729,461	10,653	881,723	30	430,601	3,532	525,846
7	761,794	10,684	922,677	令和元年	381,237	3,215	461,775

## (2) 都道府県別交通事故死者数

都道府県	死者数	人口 当り	順位	車両台数 当り	順位	免許人口 当り	順位	道路実延長 当り	順位	走行台 <sup>※</sup> 当り	順位	
北海道	152	2.876	31	0.370	24	0.455	26	1.681	42	0.564	37	
東 北	青森	37	2.930	30	0.329	33	0.443	27	1.845	39	0.526	40
	岩手	45	3.626	18	0.385	20	0.544	17	1.345	47	0.523	42
	宮城	65	2.807	32	0.347	27	0.421	33	2.562	25	0.568	36
	秋田	40	4.077	10	0.445	10	0.602	6	1.677	43	0.592	32
	山形	32	2.936	29	0.306	38	0.423	32	1.909	38	0.422	47
	福島	61	3.273	23	0.337	31	0.473	23	1.555	44	0.512	44
東京	133	0.962	47	0.267	46	0.165	47	5.482	2	0.838	5	
関 東	茨城	107	3.719	16	0.380	22	0.523	19	1.910	37	0.680	18
	栃木	82	4.214	5	0.435	11	0.588	11	3.224	11	0.735	13
	群馬	61	3.125	26	0.313	36	0.434	29	1.740	41	0.608	29
	埼玉	129	1.760	44	0.283	42	0.274	44	2.732	16	0.765	9
	千葉	172	2.750	34	0.427	15	0.426	30	4.215	7	1.077	1
	神奈川	132	1.438	46	0.282	43	0.234	46	5.134	3	0.920	2
	新潟	93	4.141	9	0.454	7	0.600	7	2.470	26	0.670	21
	山梨	25	3.060	28	0.295	40	0.425	31	2.223	34	0.570	34
	長野	65	3.151	25	0.310	37	0.440	28	1.353	46	0.588	33
静岡	101	2.760	33	0.316	35	0.397	37	2.727	17	0.666	23	
中 部	富山	34	3.238	24	0.356	26	0.458	25	2.431	27	0.525	41
	石川	31	2.712	35	0.323	34	0.398	36	2.360	29	0.458	46
	福井	31	4.005	12	0.434	13	0.574	14	2.822	15	0.654	24
	岐阜	84	4.206	6	0.470	6	0.596	9	2.727	17	0.722	15
	愛知	156	2.070	42	0.276	45	0.304	42	3.091	12	0.632	26
	三重	75	4.188	7	0.448	9	0.597	8	2.953	14	0.722	15
近 畿	滋賀	57	4.037	11	0.491	5	0.591	10	4.548	5	0.816	7
	京都	55	2.123	41	0.332	32	0.350	41	3.514	9	0.690	17
	大阪	130	1.475	45	0.288	41	0.254	45	6.623	1	0.838	5
	兵庫	138	2.516	38	0.392	19	0.399	35	3.764	8	0.777	8
	奈良	34	2.539	37	0.347	27	0.385	39	2.663	21	0.675	20
	和歌山	33	3.529	21	0.358	25	0.500	21	2.390	28	0.677	19
中 国	鳥取	31	5.536	2	0.611	1	0.820	1	3.492	10	0.728	14
	島根	25	3.676	17	0.413	16	0.548	16	1.368	45	0.515	43
	岡山	75	3.952	13	0.433	14	0.581	13	2.323	31	0.742	11
	広島	75	2.662	36	0.340	30	0.404	34	2.572	24	0.651	25
	山口	45	3.285	22	0.382	21	0.494	22	2.697	19	0.562	38
四 国	徳島	41	5.571	1	0.598	2	0.794	2	2.684	20	0.872	3
	香川	47	4.886	3	0.520	3	0.698	3	4.565	4	0.869	4
	愛媛	42	3.107	27	0.346	29	0.459	24	2.283	32	0.632	26
	高知	33	4.674	4	0.497	4	0.693	4	2.328	30	0.755	10
九 州	福岡	98	1.919	43	0.262	47	0.297	43	2.596	23	0.548	39
	佐賀	34	4.151	8	0.449	8	0.607	5	3.090	13	0.615	28
	長崎	33	2.461	40	0.301	39	0.389	38	1.829	40	0.501	45
	熊本	69	3.927	14	0.435	11	0.583	12	2.648	22	0.741	12
	大分	41	3.584	20	0.398	17	0.535	18	2.215	35	0.570	34
	宮崎	39	3.608	19	0.372	23	0.521	20	1.936	36	0.607	30
	鹿児島	61	3.779	15	0.396	18	0.555	15	2.230	33	0.670	21
	沖縄	36	2.486	39	0.279	44	0.379	40	4.422	6	0.604	31
合計	3,215	2.543		0.352		0.391		2.627		0.676		

注1 「人口当り」は10万人当りの死者数で、算出に用いた人口は総務省統計資料「人口推計」（平成30年10月1日現在）による。

2 「車両台数当り」は1万台当りの死者数で、算出に用いた車両台数は国土交通省統計資料「自動車保有車両数月報」（令和元年6月末現在）による。

3 車両台数に含まれている原付二種、原付一種及び小特（ミニカーを含む。）は、総務省統計資料「市町村税課税状況等の調」（平成30年7月1日現在）による。

4 「免許人口当り」は1万人当りの死者数で、算出に用いた免許人口は令和元年12月末現在である。

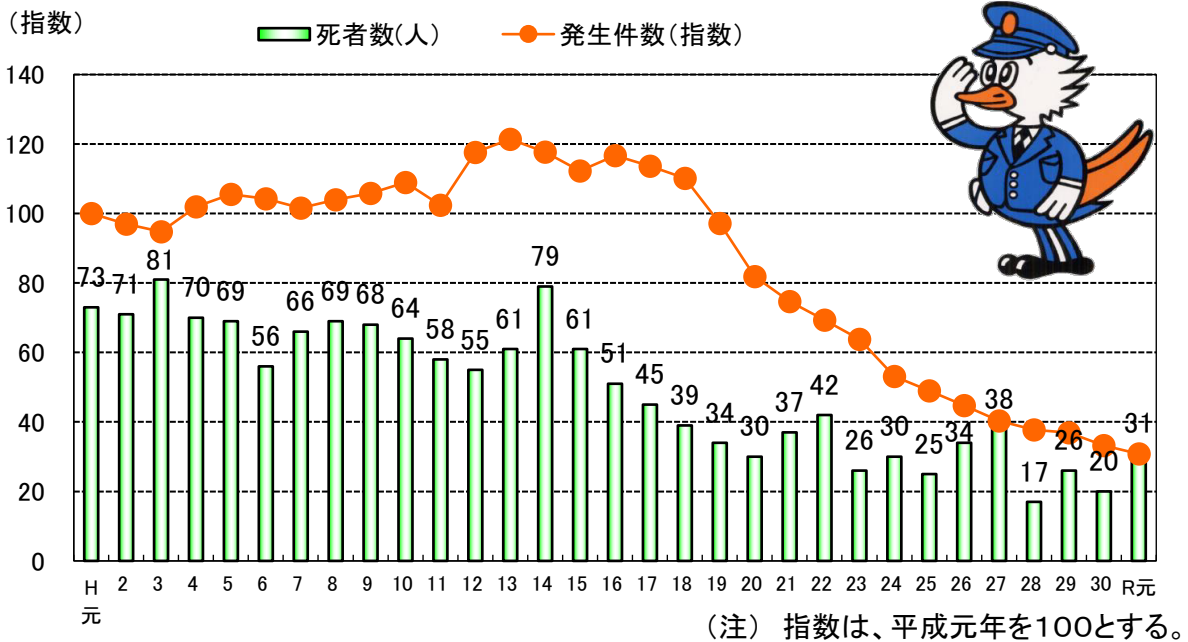
5 「道路延長当り」は1000km当りの死者数で、算出に用いた道路延長は国土交通省統計資料「道路統計年報」（平成29年4月1日現在）による。

6 「走行台<sup>※</sup>当り」は1億走行台<sup>※</sup>当りの死者数で、平成27年度「全国道路・街路交通情勢調査」による路線（一般道路計）の走行台<sup>※</sup>から算出。

## 2 鳥取県の交通事故

### (1) 鳥取県の交通事故の推移

令和元年の死者数31人は、死者が最多の昭和46年(134人)と比較して76.9%減少した。  
 発生件数及び負傷者数は15年連続で減少した。



区分	死者数	区分	死者数	区分	件数	死者数	負傷者数
昭和23年	27	47	120	8	2,717	69	3,103
24	9	48	109	9	2,765	68	3,075
25	18	49	72	10	2,846	64	3,217
26	24	50	89	11	2,677	58	3,413
27	31	51	90	12	3,074	55	3,943
28	21	52	61	13	3,172	61	4,152
29	32	53	54	14	3,075	79	4,051
30	38	54	52	15	2,934	61	3,772
31	42	55	61	16	3,048	51	3,992
32	34	56	57	17	2,970	45	3,905
33	45	57	71	18	2,878	39	3,698
34	60	58	69	19	2,539	34	3,236
35	38	59	61	20	2,138	30	2,733
36	63	60	60	21	1,952	37	2,439
37	49	61	58	22	1,812	42	2,273
38	55	62	53	23	1,668	26	2,076
39	50	63	50	24	1,389	30	1,658
40	85	平成元年	73	25	1,280	25	1,619
41	87	2	71	26	1,168	34	1,396
42	104	3	81	27	1,053	38	1,250
43	106	4	70	28	987	17	1,243
44	112	5	69	29	965	26	1,162
45	117	6	56	30	869	20	1,029
46	134	7	66	令和元年	805	31	957

(2) 市町村別発生状況及び人口1万人当たりの発生率

	発生件数		死者数		負傷者数		人口*	第1当事者居住地別	
		1万人当り		1万人当り		1万人当り		発生件数	1万人当り
岩美町	7	6.3		0.0	10	9.0	11,108	16	14.4
鳥取市	262	13.8	8	0.4	312	16.4	190,090	217	11.4
八頭町	11	6.8	3	1.8	12	7.4	16,253	16	9.8
若桜町		0.0		0.0		0.0	3,055	6	19.6
智頭町	7	10.5	1	1.5	8	12.0	6,689	7	10.5
湯梨浜町	13	8.0		0.0	18	11.1	16,238	16	9.9
三朝町	4	6.4		0.0	5	8.1	6,205	5	8.1
倉吉市	72	15.2	4	0.8	78	16.4	47,439	59	12.4
北栄町	30	20.8	2	1.4	45	31.2	14,406	21	14.6
琴浦町	18	10.7	1	0.6	19	11.3	16,757	16	9.5
大山町	20	12.6	2	1.3	25	15.8	15,846	28	17.7
日吉津村	13	36.4	1	2.8	17	47.6	3,573	8	22.4
米子市	292	19.7	5	0.3	342	23.1	148,262	212	14.3
南部町	4	3.8		0.0	4	3.8	10,615	11	10.4
境港市	32	9.7	1	0.3	38	11.5	33,144	38	11.5
伯耆町	14	13.0	1	0.9	17	15.8	10,737	20	18.6
江府町	1	3.6		0.0	2	7.2	2,790	3	10.8
日野町	2	6.7	1	3.3	1	3.3	2,994	3	10.0
日南町	3	7.0	1	2.3	4	9.3	4,316	3	7.0
合計	805	14.4	31	0.6	957	17.1	560,517	705	12.6

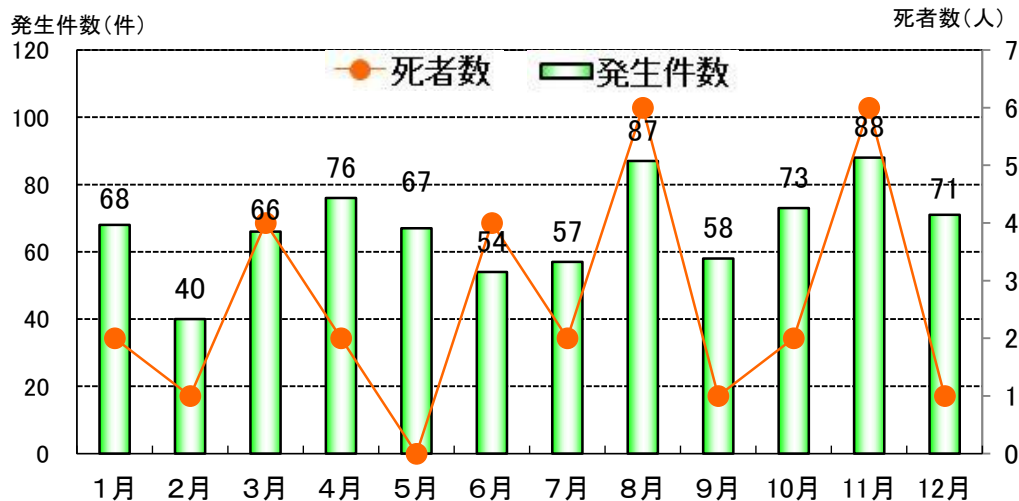
\* 人口は、鳥取県地域振興部統計課資料「鳥取県年齢別推計人口(平成30年10月1日現在)」による。

県外者	98
不明	2
総計	805

(3) 月別発生状況

発生件数は11月が88件と最も多く、2月が40件と最も少ない。

死者数は8月及び11月が6人と最も多く、5月中の死者はなかった。



発生件数	68	40	66	76	67	54	57	87	58	73	88	71	805
死者数	2	1	4	2		4	2	6	1	2	6	1	31
負傷者数	81	47	71	97	88	59	64	106	65	83	108	88	957

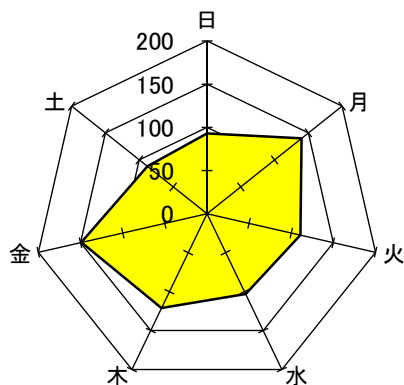
(4) 曜日別発生状況

発生件数は金曜日が149件と最も多く、土曜日が88件と最も少ない。

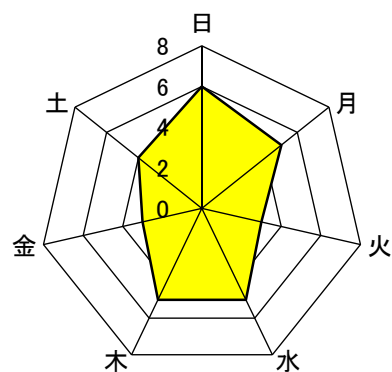
死者数は日曜日が6人と最も多い。

負傷者数は金曜日が171人と最も多く、土曜日が108人と最も少ない。

【曜日別発生件数】



【曜日別死者数】



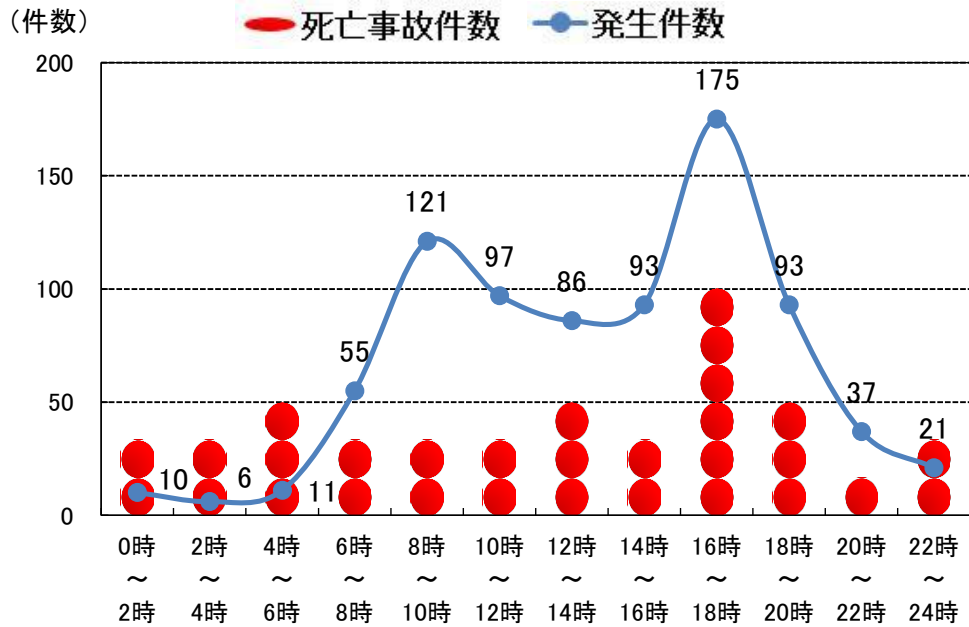
	日	月	火	水	木	金	土	合計
発生件数	93	140	111	103	121	149	88	805
死者数	6	5	3	5	5	3	4	31
負傷者数	122	167	131	119	139	171	108	957



(5) 時間別・昼夜別発生状況

ア 時間別

16時から18時の発生が最も多く、死亡事故も同時間帯が最も多い。

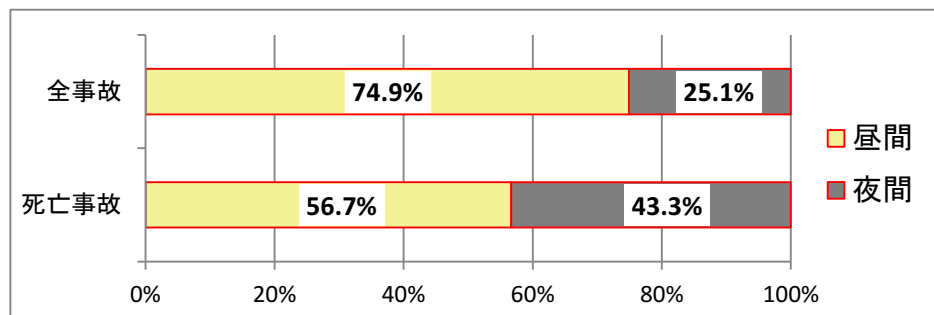


発生時間	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	合計
発生件数	10	6	11	55	121	97	86	93	175	93	37	21	805
死亡事故件数	2	2	3	2	2	2	3	2	6	3	1	2	30

イ 昼夜別

全事故の74.9%が昼間に発生した。

死亡事故は、昼間に17件(56.7%)発生した。

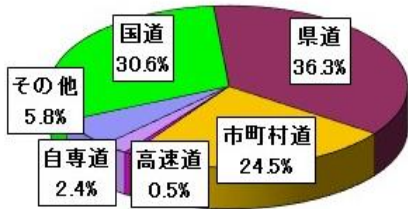


	昼間	夜間	合計
全事故件数	603	202	805
死亡事故件数	17	13	30

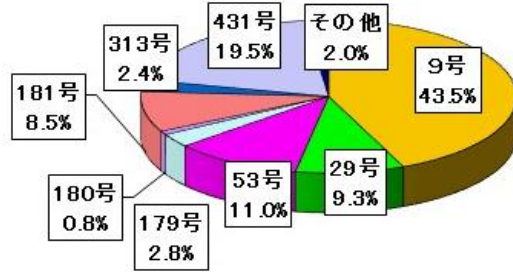
(6) 道路別発生状況

県道での発生が最も多く、国道では、国道9号での発生が多い。

【道路別発生割合】



【国道路線別発生割合】



	国 道									
	9号	29号	53号	179号	180号	181号	313号	431号	その他	計
発生件数	107	23	27	7	2	21	6	48	5	246

	高速道	自専道	県道			市町村道	その他	合計
			主要	一般	計			
発生件数	4	19	117	175	292	197	47	805

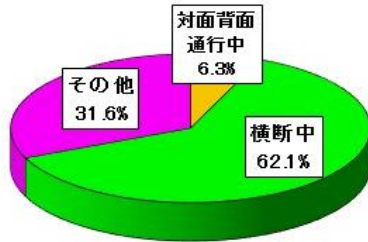
(7) 事故類型別発生状況

人対車両では横断中が多く、車両相互では追突が多い。

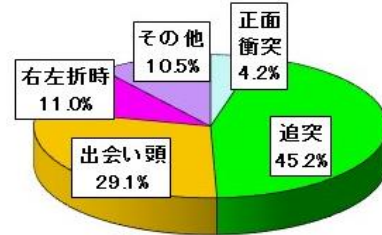
【類型別発生割合】



【人対車両の事故】



【車両相互の事故】

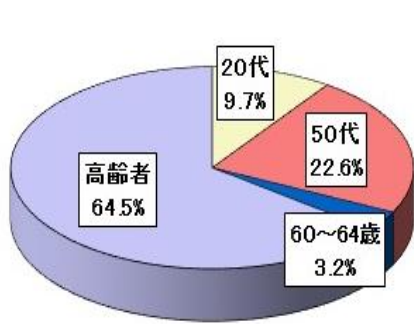


	人 対 車 両			車 両 相 互					車 両 単 独		列車	合計
	対面 背面 通行中	横断中	その他	正面 衝突	追突	出会い頭	右左折時	その他	工作物 衝突	その他		
発生件数	6	59	30	29	309	199	75	72	14	10	2	805
総数	95			684					24		2	805

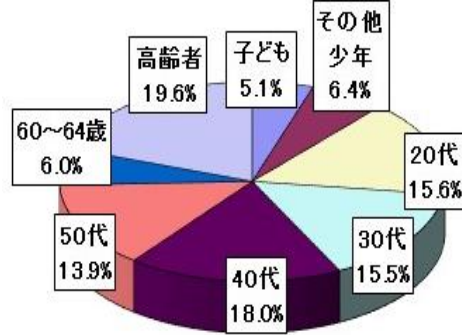
(8) 年齢層別死傷者数

死者数は、高齢者が20人(64.5%)等、50代以上が28人(90.3%)を占める。

【年齢層別死者の割合】



【年齢層別負傷者の割合】



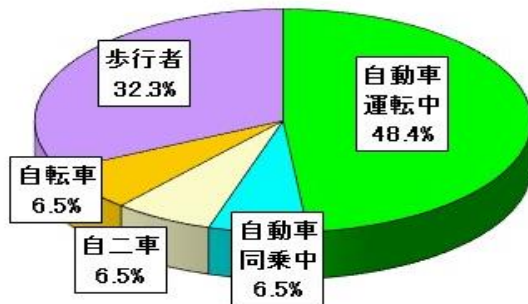
	子ども	その他少年	20代	30代	40代	50代	60~64歳	高齢者	合計
死者数			3			7	1	20	31
負傷者数	49	61	149	148	172	133	57	188	957

※ 子どもは、中学生以下

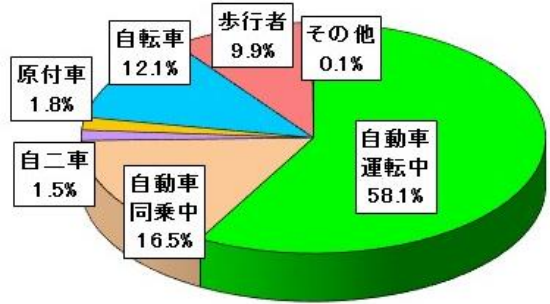
(9) 状態別死傷者数

死者数、負傷者数ともに、自動車運転中の割合が高い。

【状態別死者の割合】



【状態別負傷者の割合】

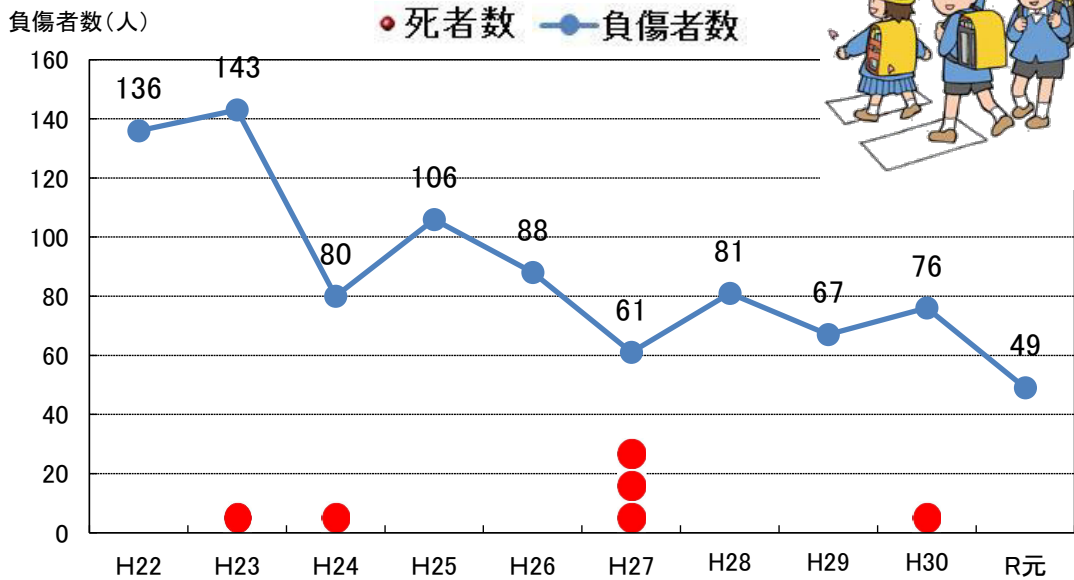


	自動車		自二車		原付車		自転車		歩行者	その他	合計
	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗			
死者数	15	2	2				2		10		31
負傷者数	556	158	14		17		116		95	1	957

### 3 子どもの交通事故

#### (1) 子どもの交通事故の推移

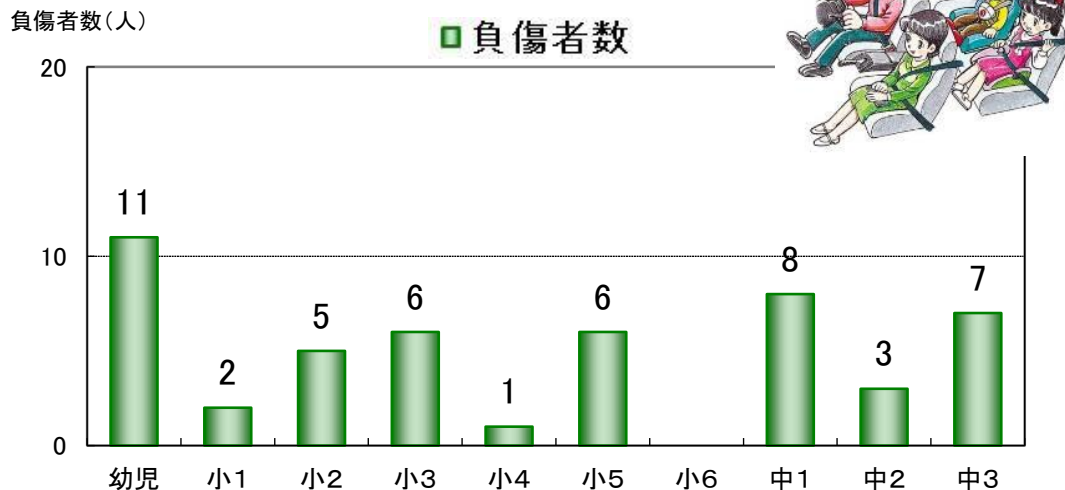
負傷者数は49人で前年から大幅に減少し、過去10年で最も少ない。



死者数		1	1			3			1	
負傷者数	136	143	80	106	88	61	81	67	76	49

#### (2) 学齢別負傷者数

子どもの死者はなく、小学6年生の負傷者もなかった。

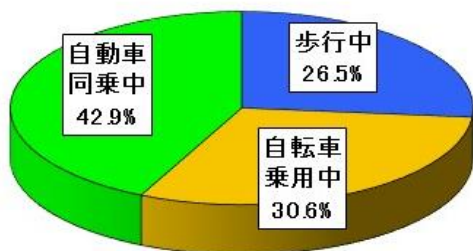


	幼児	小学生						中学生			合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
死者数											0
負傷者数	11	2	5	6	1	6		8	3	7	49

(3) 状態別負傷者数

自動車同乗中が全体の42.9%を占める。

【状態別負傷者の割合】



【幼児】



【小学生】



【中学生】

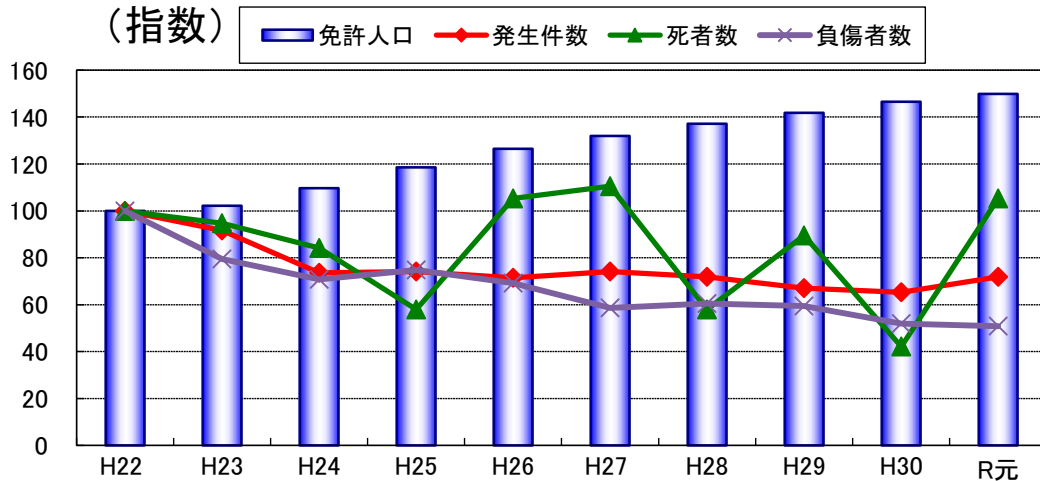


		歩行者	自転車		自動車		二輪車		その他	合計
			運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中		
死者数	幼児									0
	小学1～3年									0
	小学4～6年									0
	中学生									0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負傷者数	幼児	1	1			9				11
	小学1～3年	7	3			3				13
	小学4～6年	2	3			2				7
	中学生	3	8			7				18
	計	13	15	0	0	21	0	0	0	49

## 4 高齢者の交通事故

### (1) 高齢者の交通事故の推移

高齢者の死者数は20人(64.5%)と、前年から大幅に増加した。  
 高齢者が第1当事者となった事故の割合は年々増加し、令和元年中は30.1%を占める。  
 高齢者の免許人口は年々増加し、平成22年の約1.5倍となった。



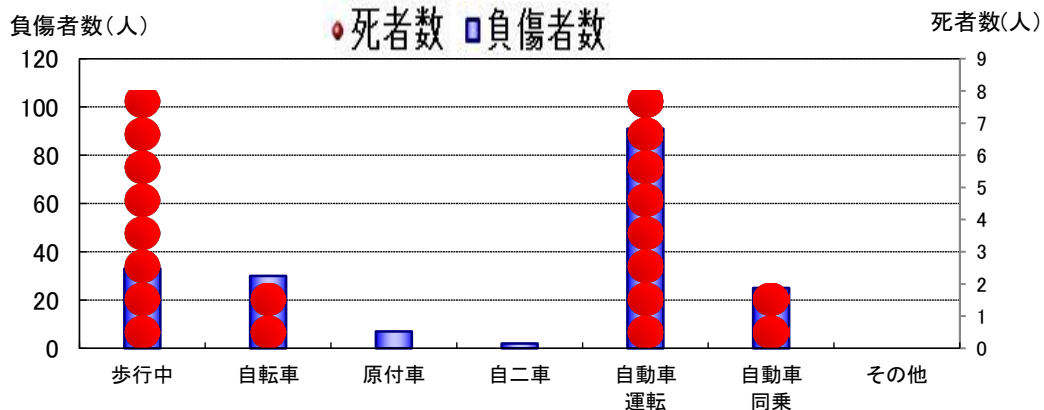
※ 発生件数は高齢者が第1当事者の事故件数。指数は平成22年を100とする。

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	
発生件数	337	309	248	250	241	250	242	226	220	242	
死者数	19	18	16	11	20	21	11	17	8	20	
負傷者数	370	294	262	277	256	217	224	220	192	188	
高齢者免許人口	68,218	69,710	74,823	80,882	86,279	90,017	93,560	96,747	99,960	102,240	
割合	発生件数	18.6%	18.5%	17.9%	19.5%	20.6%	23.7%	24.5%	23.4%	25.3%	30.1%
	死者数	45.2%	69.2%	53.3%	44.0%	58.8%	55.3%	64.7%	65.4%	40.0%	64.5%
	負傷者数	16.3%	14.2%	15.8%	17.1%	18.3%	17.4%	18.0%	18.9%	18.7%	19.6%

※ 割合は、全年齢に対する高齢者の割合

### (2) 状態別死傷者数

高齢者の死者数は、歩行中及び自動車運転中が8人と最も多い。  
 負傷者数は、自動車運転中が91人で最も多く、全体の約半数を占める。

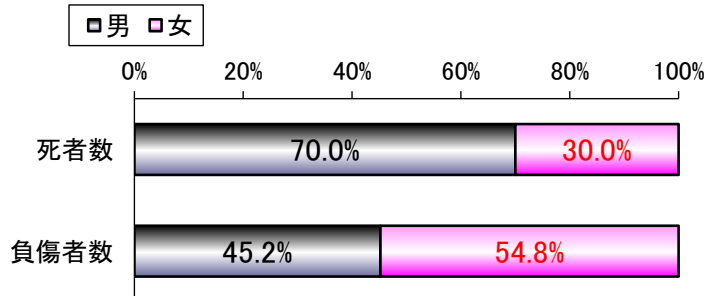


	歩行中	自転車乗車中	原付乗車中	自二車乗車中	自動車運転中	自動車同乗中	その他	合計
死者数	8	2			8	2		20
構成率	40.0%	10.0%			40.0%	10.0%		100%
負傷者数	33	30	7	2	91	25		188
構成率	17.6%	16.0%	3.7%	1.1%	48.4%	13.3%		100%

(3) 男女別死傷者数

死者の割合は男性が高く、負傷者の割合は女性が高い。

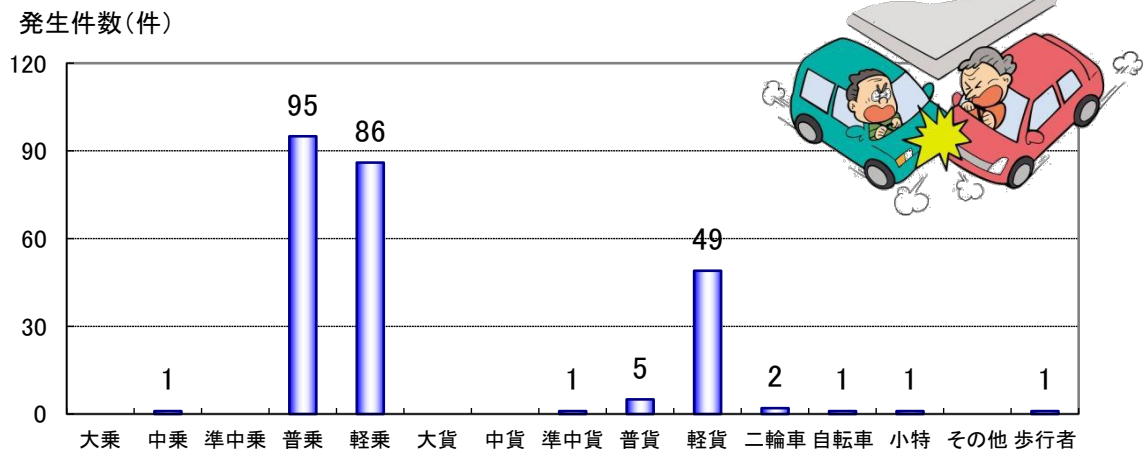
	死者数	負傷者数
男	14	85
構成率	70.0%	45.2%
女	6	103
構成率	30.0%	54.8%
合計	20	188



(4) 高齢者(第1当事者)事故件数

事故の車種別では、普通乗用が最も多い。

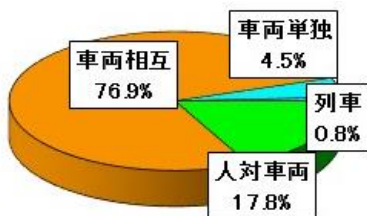
事故類型別では、車両相互事故の割合が高く、うち出会い頭事故が68件と最も多い。



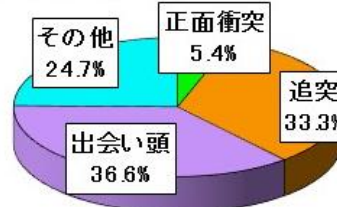
ア 第1当事者車種別・男女別

	大型乗用	中型乗用	準中型乗用	普通乗用	軽四乗用	大型貨物	中型貨物	準中型貨物	普通貨物	軽四貨物	二輪車(含原付)	自転車	小特	その他	歩行者	合計
発生件数		1		95	86			1	5	49	2	1	1		1	242
男		1		71	41			1	5	39	1	1	1			161
女				24	45					10	1				1	81

イ 事故類型別



ウ 車両相互の類型

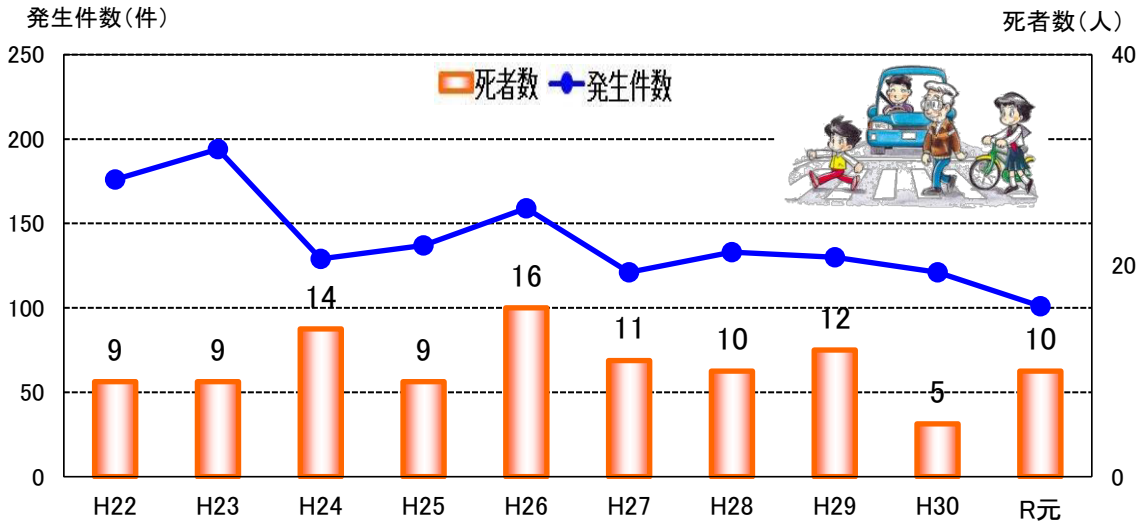


	人対車両		車両相互				車両単独	列車	合計
	横断中	その他	正面衝突	追突	出会い頭	その他			
発生件数	27	16	10	62	68	46	11	2	242

## 5 歩行者の交通事故

### (1) 歩行者の交通事故の推移

発生件数は101件と前年から大きく減少したが、死者数は5人増加した。

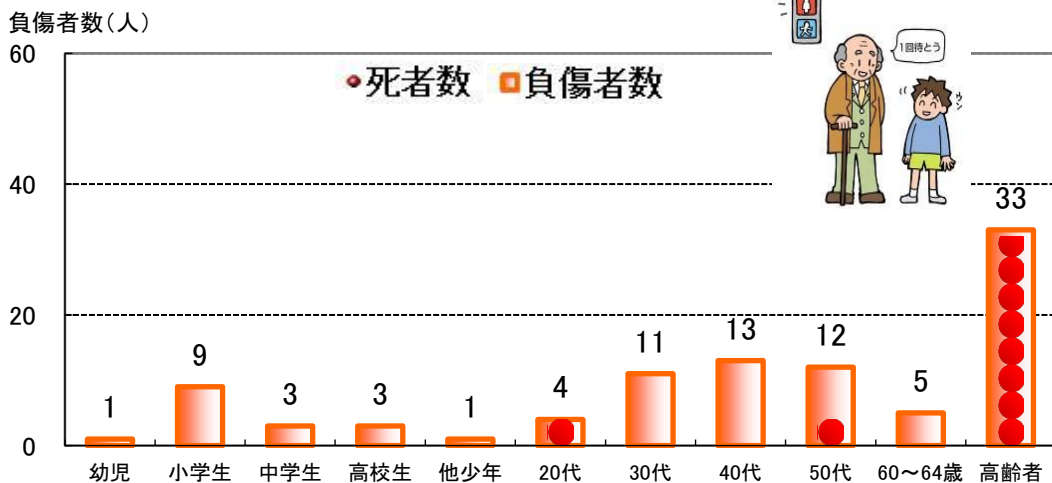


発生件数	176	194	129	137	159	121	133	130	121	101
死者数	9	9	14	9	16	11	10	12	5	10
負傷者数	173	190	116	129	148	113	133	120	119	95

※ 発生件数は、歩行者が当事者となった交通事故の件数  
 ※ 死者数、負傷者数は歩行者の人数

### (2) 年齢層別死傷者数

死者数・負傷者数とも高齢者が多い。



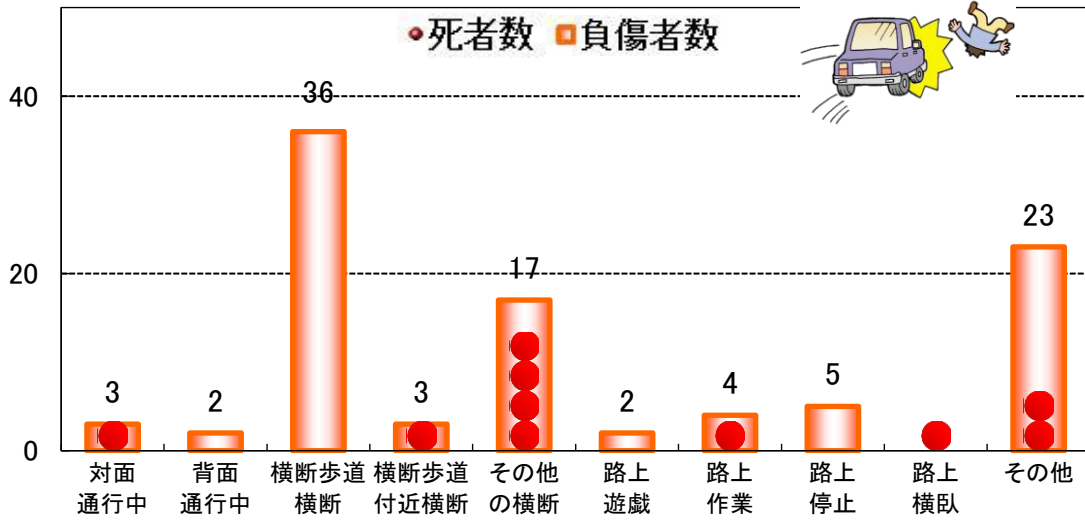
	幼児	小学生	中学生	高校生	他少年	20代	30代	40代	50代	60~64歳	高齢者	合計
死者数						1			1		8	10
負傷者数	1	9	3	3	1	4	11	13	12	5	33	95
合計	1	9	3	3	1	5	11	13	13	5	41	105



(3) 事故類型別発生件数・死傷者数

発生件数、死者数及び負傷者数とも横断中の事故が多い。

負傷者数(人)

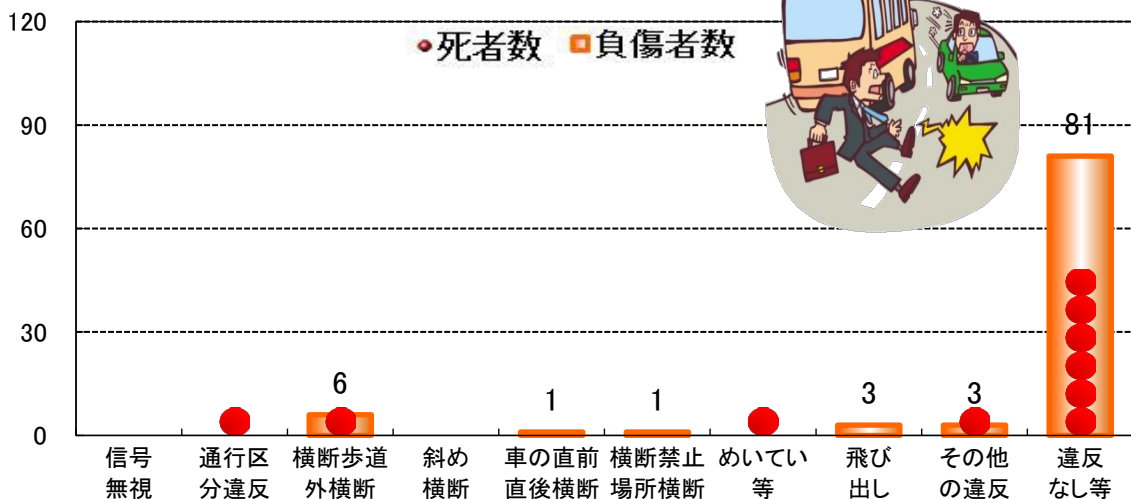


	対面通行中	背面通行中	横断歩道横断中	横断歩道付近横断	その他の横断	路上遊戯	路上作業	路上停止	路上横臥	その他	合計
発生件数	4	2	34	4	21	2	5	5	1	23	101
死者数	1			1	4		1		1	2	10
負傷者数	3	2	36	3	17	2	4	5		23	95

(4) 歩行者の違反別死傷者数

死傷者の17.1%に何らかの交通違反があり、違反別では、横断歩道外横断の違反が多い。

負傷者数(人)

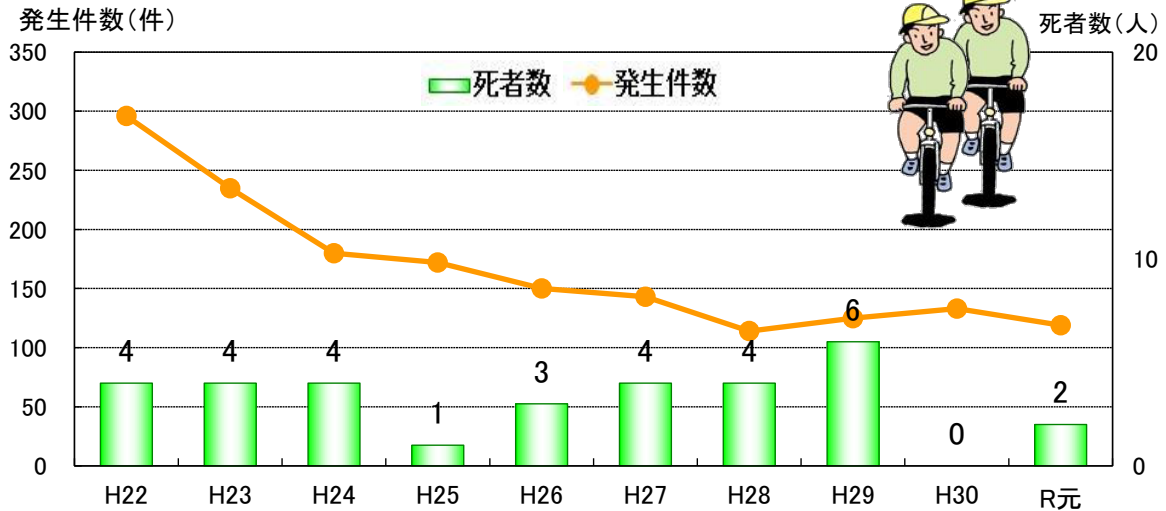


	信号無視	通行区分違反	横断歩道外横断	斜め横断	車の直前直後横断	横断禁止場所横断	めいてい等	飛び出し	その他の違反	違反なし等	合計
死者数		1	1		1		1		1	6	10
負傷者数			6		1	1		3	3	81	95

## 6 自転車の交通事故

### (1) 自転車の交通事故の推移

発生件数は前年から減少したが、自転車乗用中の死亡事故が2件発生した。



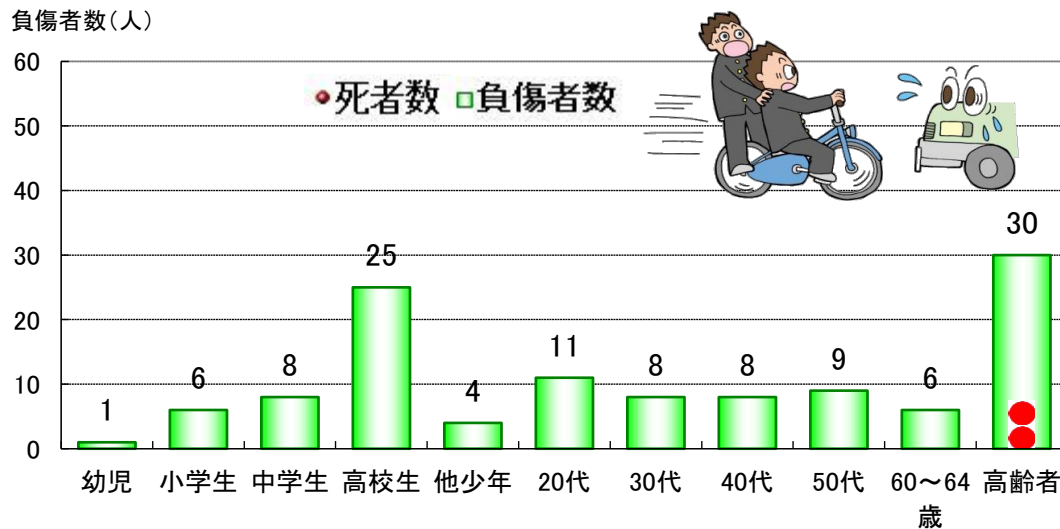
発生件数	296	235	180	172	150	143	114	125	133	119
死者数	4	4	4	1	3	4	4	6	0	2
負傷者数	291	233	177	169	147	139	110	119	133	116

※ 発生件数は自転車が当事者となった交通事故の件数

※ 死者数、負傷者数は自転車乗用中の人数

### (2) 年齢層別死傷者数

死傷者数は、高齢者が最も多く、次いで高校生が多い。

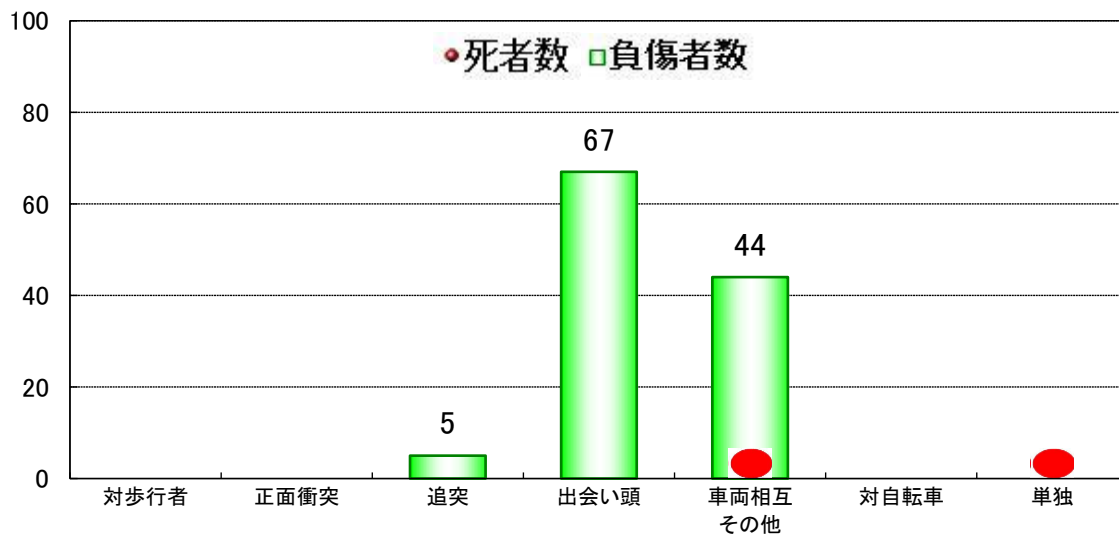


	幼児	小学生	中学生	高校生	他少年	20代	30代	40代	50代	60~64歳	高齢者	合計
死者数											2	2
負傷者数	1	6	8	25	4	11	8	8	9	6	30	116
合計	1	6	8	25	4	11	8	8	9	6	32	118

(3) 事故類型別発生件数・死傷者数

発生件数、負傷者数とも出会い頭事故が最も多く、自転車事故の6割近くを占めている。

負傷者数(人)

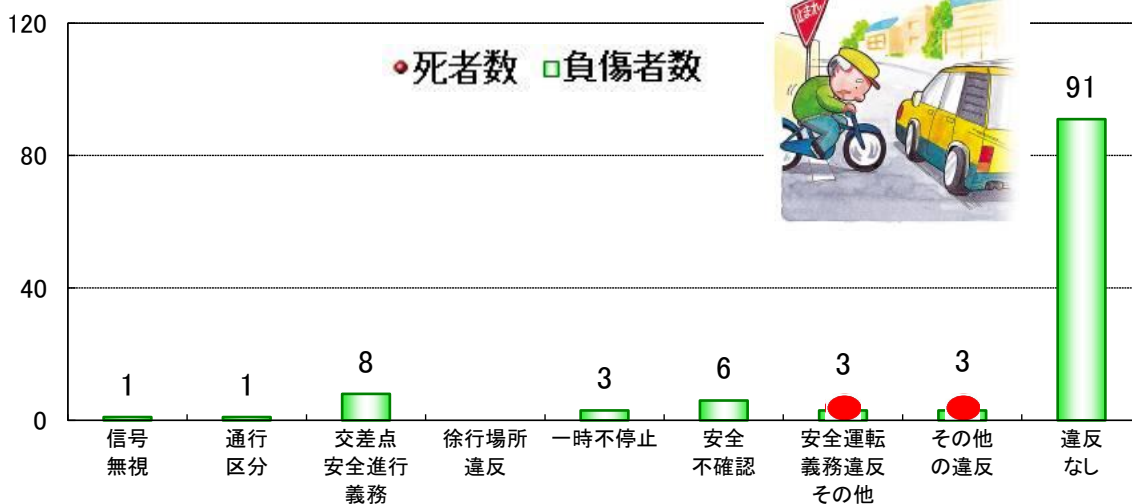


	対歩行者	対車両事故					単独	合計	うち同乗中
		正面衝突	追突	出会い頭	対自転車	その他			
発生件数	2		5	66		45	1	119	
死者数						1	1	2	
負傷者数			5	67		44		116	

(4) 自転車の違反別死傷者数

死傷者の22.9%に何らかの交通違反があり、違反別では、交差点安全進行義務違反が多い。

負傷者数(人)

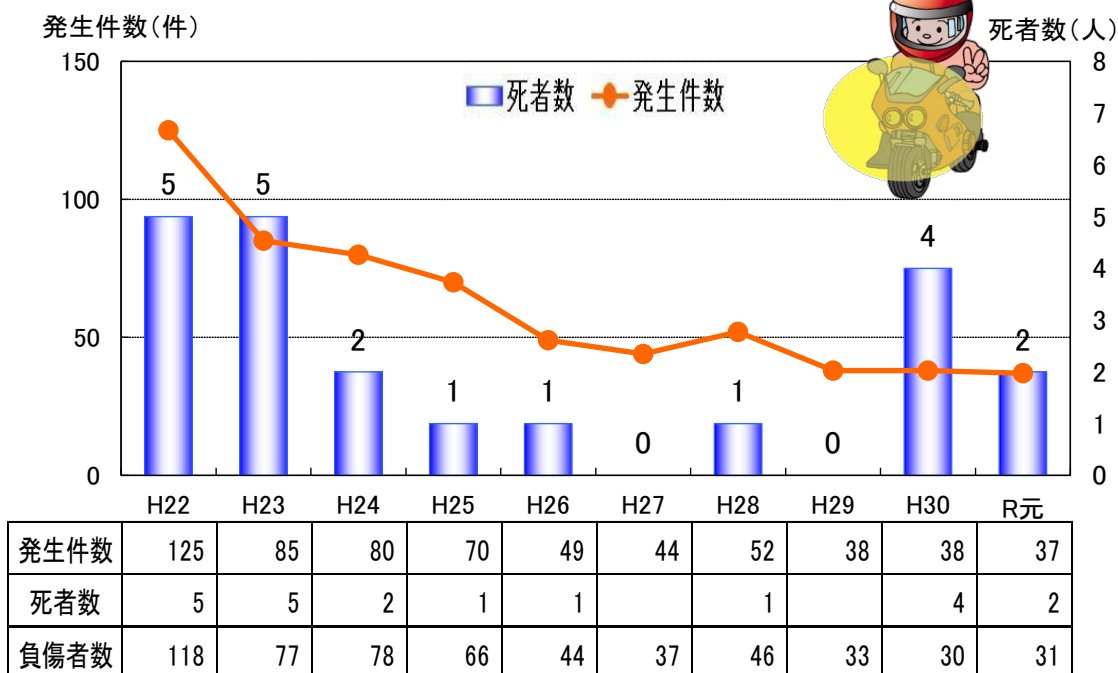


	信号無視	通行区分	交差点安全進行義務	徐行場所違反	一時不停止	安全運転義務		その他の違反	違反なし	合計
						安全不確認	その他			
死者数							1	1		2
負傷者数	1	1	8		3	6	3	3	91	116

## 7 二輪車(自動二輪・原付)の交通事故

### (1) 二輪車の交通事故の推移

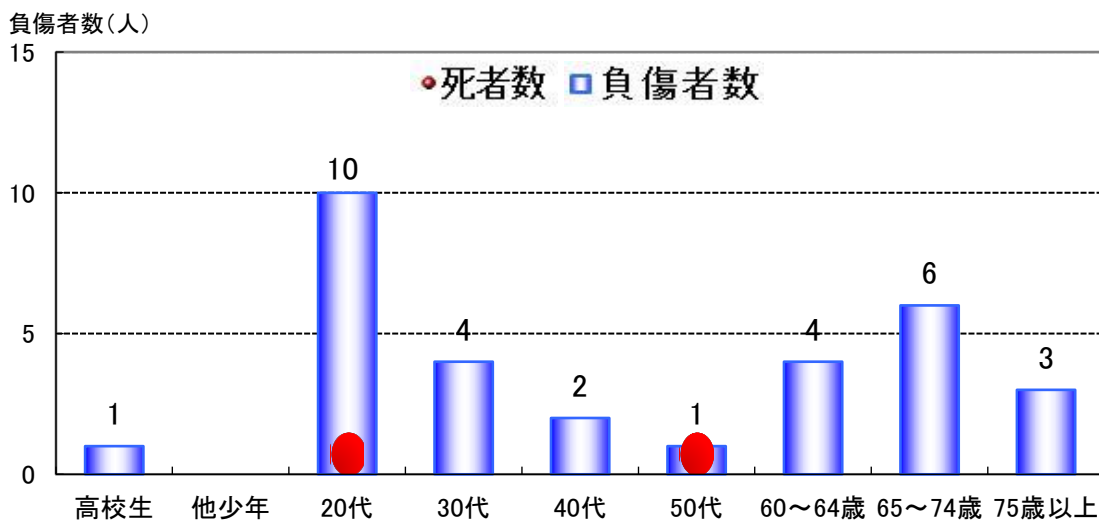
発生件数は、年々減少しているが、近年下げ止まり傾向。



※ 発生件数は二輪車事故の件数、死者数、負傷者数は二輪車乗車中の人数

### (2) 年齢層別死傷者数(二輪車乗車中)

負傷者は、20代が最も多い。

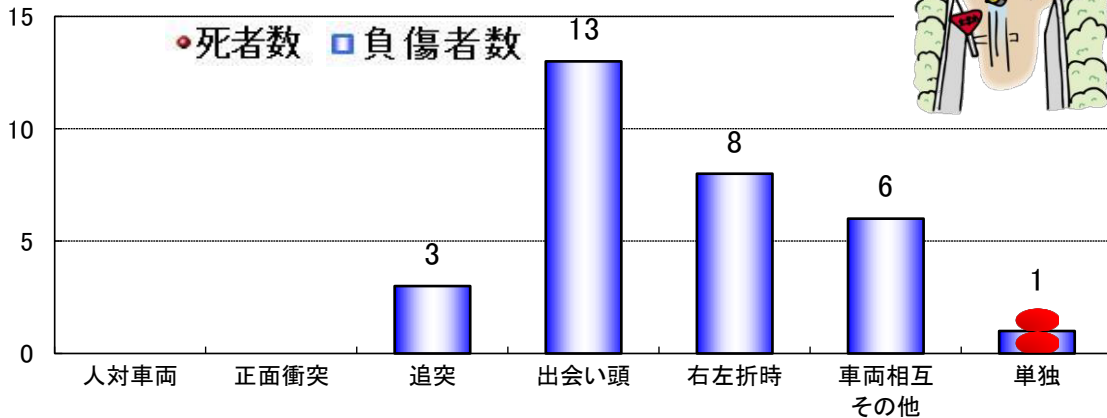


	高校生	その他の少年	20代	30代	40代	50代	60~64歳	高齢者		合計
								65~74歳	75歳以上	
死者数			1			1				2
負傷者数	1		10	4	2	1	4	6	3	31
合計	1		11	4	2	2	4	6	3	33

(3) 事故類型別発生件数・死傷者数

出会い頭事故の発生が多い。

負傷者数(人)



	人対車両	車両相互					単独	踏切	合計	うち同乗中
		正面衝突	追突	出会い頭	右左折時	その他				
発生件数	2		4	13	9	6	3		37	
死者数							2		2	
負傷者数			3	13	8	6	1		31	

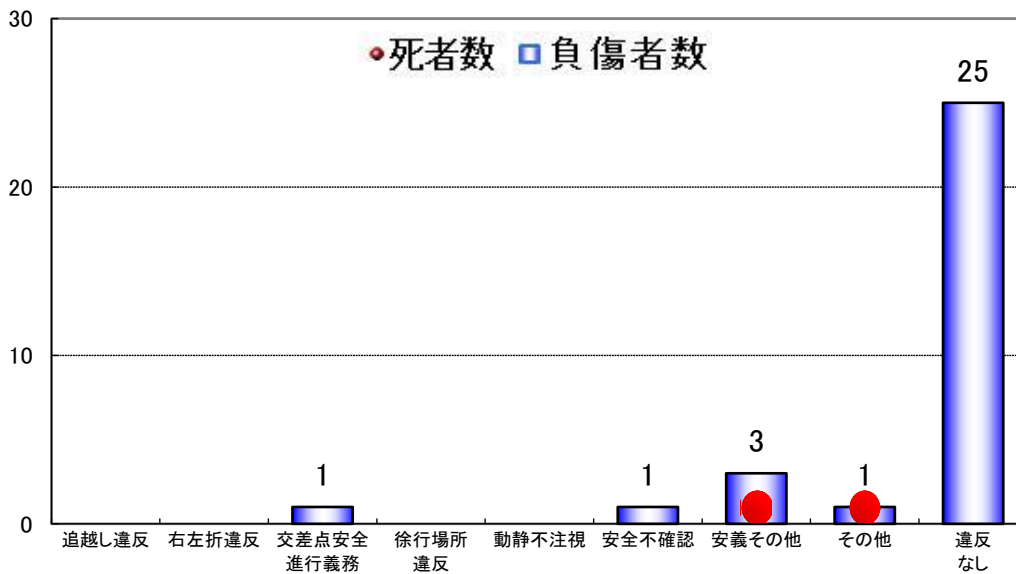
※ 発生件数は二輪車事故が当事者となった事故の件数

※ 死者数、負傷者数は二輪車乗用中の人数

(4) 二輪車の違反別死傷者数

二輪車の24.2%に何らかの交通違反があり、安全運転義務違反が多い。

負傷者数(人)



	追越し違反	右左折違反	交差点安全進行義務	徐行場所違反	安全運転義務			その他	違反なし	合計
					動静不注視	安全不確認	その他			
死者数							1	1		2
負傷者数			1			1	3	1	25	31

## 8 交通死亡事故発生状況

### (1) 年齢層別・状態別死者数

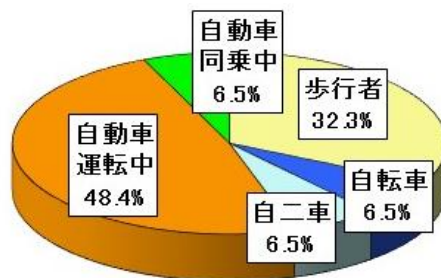
年齢層別では、高齢者が20人(64.5%)と最も多い。

状態別では、自動車運転中が15人(48.4%)で最も多く、次いで歩行者が10人(32.3%)となった。

【年齢層別死者】



【状態別死者】



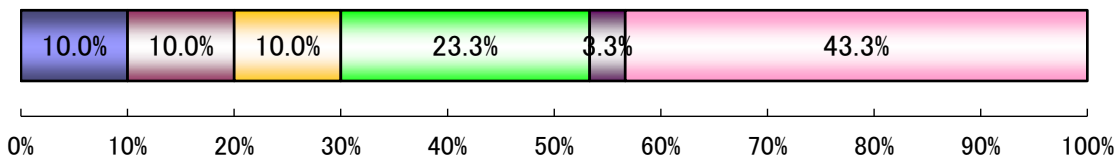
	子ども	高校生	他の少年	20代	30代	40代	50代	60~64歳	高齢者	合計
歩行者				1			1		8	10
自転車									2	2
自二・原付運転中				1			1			2
自動車運転中				1			5	1	8	15
自動車同乗中									2	2
その他										
合計				3			7	1	20	31

### (2) 第1当事者の年齢層別・状態別件数

年齢層別では、高齢者が13件(43.3%)と最も多い。

当事者種別では、自動車運転中が86.7%を占める。

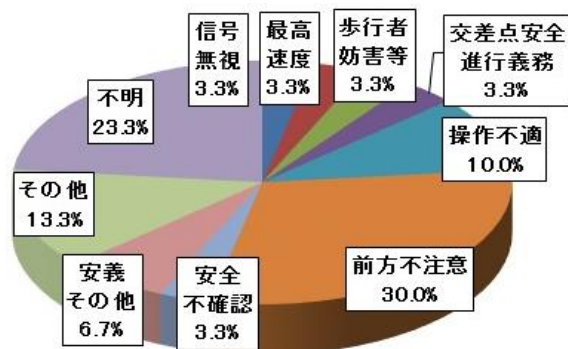
■20代 □30代 □40代 □50代 □60~64歳 □高齢者



	子ども	高校生	他の少年	20代	30代	40代	50代	60~64歳	高齢者	合計
自動車				2	3	3	6	1	11	26
自二・原付				1			1			2
自転車									1	1
歩行者									1	1
その他										
合計				3	3	3	7	1	13	30

(3) 第1当事者の違反別件数

前方不注意が9件(30.0%)で最も多い。



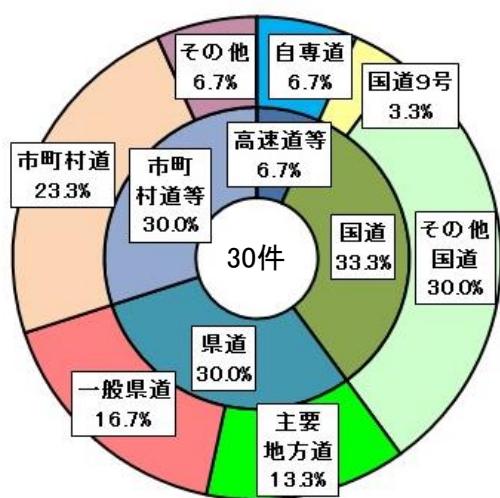
	信号無視	最高速度	歩行者妨害等	交差点安全進行義務	安全運転義務				その他	不明	合計
					操作不適	前方不注意	安全不確認	安義その他			
件数	1	1	1	1	3	9	1	2	4	7	30

(4) 路線別・道路形状別件数

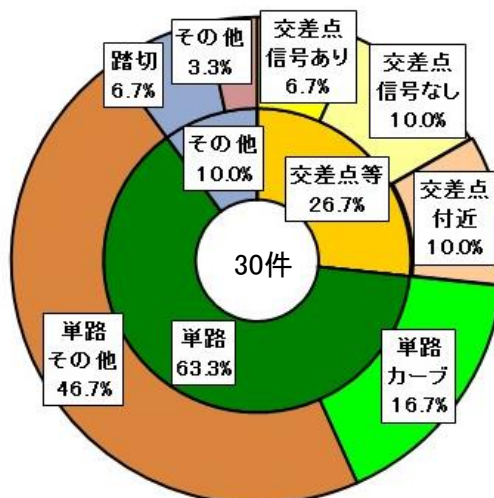
路線別では、国道での発生が33.3%を占める。

道路形状別では、単路での事故が63.3%を占める。

【路線別死亡事故】



【道路形状別死亡事故】



	高速道等		国道				県道		市町村道等		合計
	高速道	自専道	9号	29号	53号	その他	主要	一般	市町村道	その他	
件数		2	1	2	1	6	4	5	7	2	30

	交差点等				単路				その他			合計
	信号有り	信号なし	交差点付近	計	トンネル	カーブ	その他	計	踏切	その他	計	
件数	2	3	3	8		5	14	19	2	1	3	30

令和元年版  
図解交通年鑑

---

---

鳥取県警察本部交通部交通企画課

鳥取市東町1丁目271 TEL 0857-23-0110

---

---